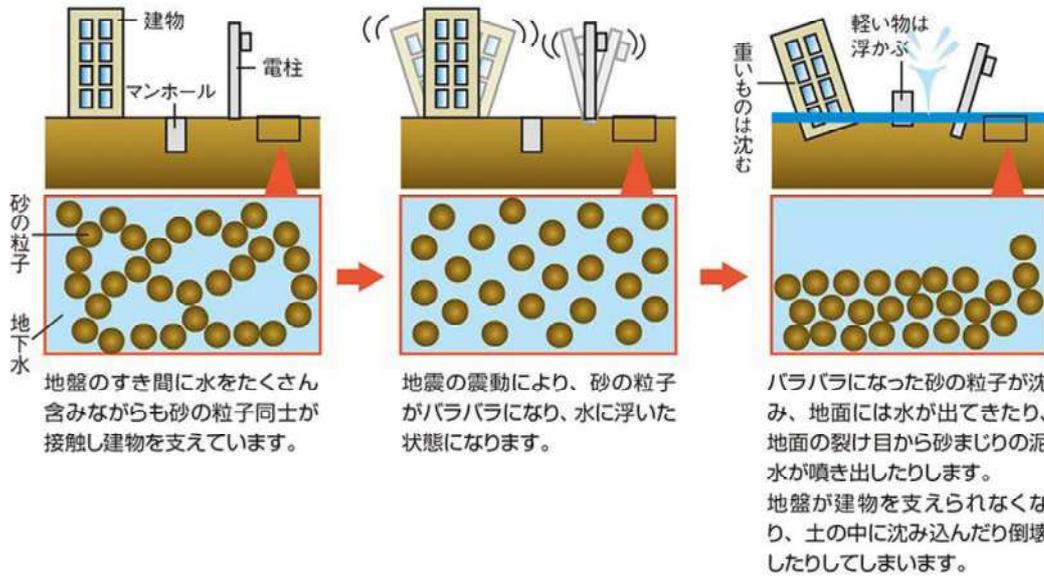


液状化

地下水位が高く、緩い砂質で構成される地盤では、地震発生と同時に液状化という現象が起きることがあります。液状化が発生すると、マンホールや貯水槽が押し上げられ、繋ぎ目が破損したり、地盤沈下により建物が傾いたりすることがあります。



▲ 押し上げられたマンホール

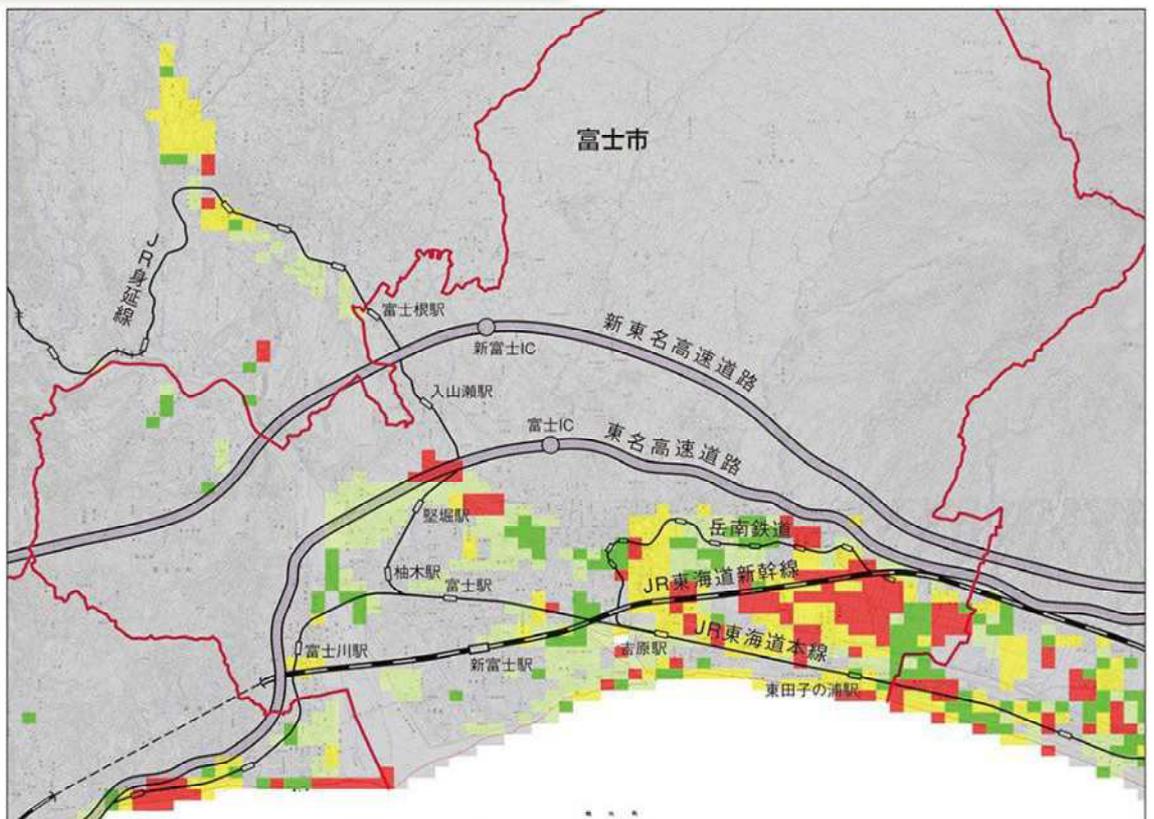


▲ 地盤沈下により傾いた交番

液状化可能性マップ (静岡県第4次地震被害想定から)

液状化可能性ランク

- 大
- 中
- 小
- なし
- 対象外



(参考) 静岡県統合基盤地理情報システム(ご覧になりたい場所を拡大して見ることができます。) URL <http://www.gis.pref.shizuoka.jp/>

液状化対策

液状化の可能性のある地域では、建物を支える地盤に対策工事を行う必要がある場合もあります。また、上下水道設備に被害が及ぶことも想定されますので、飲料水や携帯トイレの備蓄も必要になります。

→各家庭での非常用備蓄品についてはP29